

演出、演技プラン、技術スタッフとの連携から上演まで・・・普段は数ヶ月かける
演劇創作のプロセスを「1日」に凝縮します。
眺めたり、口を挟んだり、一緒に仕込んだりする**参加者**を募集します。



演出のことは

東京を拠点に国内外で活動するシアターカンパニーshelfの矢野と申します。今回の企画は1日で、朝に集まって夜には作品を上演するところまで行うという。しかもそれを一般に公開する。チャレンジングな企画です。ですが、きっと皆様には普段、本番の公演では決して見ることのない、演出家の仕事やスタッフと演出家のクリエイティブなやり取りの現場を、ご覧頂くことが出来るでしょう。

題材は、大正・昭和をまたにかけて活躍した新感覚派の作家、横光利一の小品「春は馬車に乗って」です。肺病を患った妻とその看護をする作家の二人きりの切なくも愛おしい物語です。どうぞご期待ください。

こんな方の参加をお待ちしています

- 演出家の仕事に興味がある
- 演劇のスタッフワークに興味がある
- 照明、音響プランを立てる様子を見たい
- 舞台裏を覗いてみたい
- 仕込み、バラしを体験してみたい
- なんとなく眺めてみたい

9:00 集合、読み合わせ

「演出家＝演出プランを誰にも知らせず準備する俳優＝セリフを暗唱済」

9:45 立ち稽古

「ここを初めに演出家が演出プランを披露します」

11:30 通し稽古、照明・音響プラン

「1日時間をプランは出来上がるのか？」

12:30 休憩

13:30 照明、音響仕込み

「ぜひご参加ください(任意)」

15:00 テクニカルリハーサル

「演出家と技術チームの応酬も見どころ」

17:15 休憩

18:00 本番上演

「卓上の時点を素読みたった戯曲が、一日でどう変貌するのか」
「本番のみの観劇性可能とは」

19:00 終演、撤収作業

20:00 解散



演出：矢野靖人「劇団shelf」

オープンラボ／一日で作る演劇「春は馬車に乗って」
-fusion-Xebec ArtWeek2021「芸術そして光」参加企画
日時：2021年7月15日(木) 9:00-20:00
場所：ジーベックホール(兵庫県神戸市中央区港島中町 7-2-1)
TEL:078-303-5600
参加費：1000円(-fusion-Xebec ArtWeek2021 1-DAY入場料)
申し込み：①氏名②年齢③電話番号④メールアドレス
⑤舞台経験を明記の上、artweek@xebec.co.jpまで
事前予約制